

本校の教育活動について

今月の目標

生活 礼儀正しい行動をしよう

給食 お箸と食器を正しく持って食べよう

保健 目を大切にしよう

清掃 隅々まで掃除しよう

スーパーマーケット見学

3年生担任 藤村 ゆふき

3年生は、社会科や総合の学習で身近な地域について学習しています。先日は、社会科の「店ではたらく人」の学習でスーパーマーケット見学に行きました。子どもたちは、これまでに買い物調べをしたり、スーパーマーケットで働く人は、お店に来てもらうためにどのような工夫を行っているか予想を立てたりしました。

見学では、お店の方に店内を案内してもらい、お店の工夫について教えていただき、商品の並べ方やお客さんの目に入りやすい表示の工夫などがあることを学びました。また、普段は見られないソングヤードでのお仕事の様子も見せていただき、貴重な経験になりました。子どもたちは、自分たちの身近なところで、様々なことを考えて働いている人がいることを知りました。10月の社会科見学では、大田市場を見学したり、港区内を車窓見学したりします。

これからも、自分たちの住む地域について学習することを通して、地域の一員としての自覚も育てていけるよう、指導していきます。

カーボンハーフスタイルの推進へ

理科部 石井 亜矢子

この夏も、日本各地で体温を超えるような非常に暑い日が続きました。世界平均気温の最高記録の更新が続いていると言われています。いわゆる地球温暖化です。夏休み、私は東京都主催の「カーボンハーフスタイル推進教育フォーラム」に参加してきました。地球温暖化を防ぐための世界各国の取組や、都内各校で行われている環境教育の活動が紹介され、江守正多氏による“気候変動の科学と社会の様々な問題”についての講演も行われました。本校でも、環境問題に対する取組を行っています。その一つが「みなとエコアクション」です。例えば美化委員会による「ごみ分別」や保健委員会による「歯ブラシリサイクル」等、子どもたちが、「環境を守るために自分たちにできることは何か」を考え、年間を通して活動を行っています。講演の中で、「今この瞬間の私たちの選択と行動によって、将来の世界が決まっていく。」という江守氏の言葉がありました。温暖化を止めるための脱炭素化の試みとして、自分は何ができるのか、改めて考え、行動しようと考えた夏休みでした。

☆昨年度も実施した「学校星空観察会」を、今年度も11月に予定しています。詳細につきましては、後日学校より配布のお手紙をご覧ください。

社会科の授業に協力・参画していただける方、いらっしゃいませんか？

社会科部 櫻木 泰自

「社会科」という教科は、戦後の民主主義を実現、徹底することを期待して創設された教科です。その最初の授業は、港区の桜田小学校（現 御成門小学校の前身の一つ）で1947年に行われたとされています。

現在は、3年生から学習が始まります。3年生では、学校の周りの様子から市区町村の様子（土地利用、産業、消防・警察のはたらき、くらしの移り変わり等）を学習します。4年生は、学習範囲が都道府県に広がり、土地利用の他に、防災関連、祭りや文化財、県内の特色ある地域等の学習をします。5年生では、日本全体に学習対象が広がり、国土、産業（第一～三次）、環境問題等を学習します。6年生では、日本の政治、歴史と、国際関係を学習します。保護者の皆様や周囲の方で、授業づくりにご協力、参画していただければ幸いです。ご連絡ください。検討させていただきます。

